

クラス番号	903	担当教員名	北村 育子
テーマ	ある民間組織による途上国援助を通して福祉を考える		
<b>ゼミナール概要</b>			
<p>目的、内容、方法等：</p> <p>ソーシャルワークの対象は、人の老化、児童の虐待、障害者の生活、などにとどまるものではありません。また援助といっても、ご飯・お風呂・ベッドといった物理的条件の確保、家族関係の修復、など人や日々の生活を対象とするものから、国の政治を変えるための活動まで、さまざまな方法があります。</p> <p>このゼミでは、途上国と言われる国々で、貧困であるが故に日本では想像もつかないような困難を抱える人々を支援する日本人の活動を25年にわたって主に経済的に援助したある民間団体の活動記録を読むことを通して、その組織が援助の過程で遭遇した困難をどのように克服していったかを知り、考えること、工夫することの大切さを学びます。この民間組織は、福祉の専門家によって構成されているものではなく、「たまたま」「行きがかり上」言わば仕方なく活動を始めた人々が、それぞれ自分のできることを行っています。私たちは、生活保護法や〇〇福祉法を頼りとして福祉を考えてしまいがちですが、そのような制度がなければどうすればよいのでしょうか。目の前の困っている人を、制度がないからと放っておくわけにはいきません。柔軟に考えて工夫することが必要になります。教室でできることには限りがありますが、いろいろなヒントを得ることができると思います。</p> <p>授業計画：</p> <p>初回に、教科書として使用する本を一冊指定しますので、生協で購入してください。 この本を、一章ずつ読みすすめます。 毎回、あらかじめ指示された部分を読み、読書メモを作成した上でゼミに参加してください。 教室では、まず読書メモの内容を発表し、読みあわせをしながらメモの内容を中心に話し合います。</p> <p>詳細については、初回に打ち合わせをします。</p> <p>後期の授業の進め方については、前期の状況をふまえて参加者で検討します。</p>			
<b>担当教員からのメッセージ</b>			
<p>2年生は、国家試験や就職などについて考えることをまだ先のこととして、大学生活を楽しめる時期です。福祉を深く学びたいという人は福祉以外のことに、〇〇福祉の専門家になりたいと思っている人は〇〇以外の福祉分野に目を向けてみましょう。福祉の制度しか知らない人は、福祉の専門家になれないのではないのでしょうか。このゼミが、そのきっかけになればよいと思っています。</p>			